

民生教育常任委員会行政視察

学力向上の取り組みについて、石川県能美市、野々市市、小松市を視察しました。



「能美市」

石川県の平均よりやや下回るが本市より上位。学力調査は「今求められている力」との認識をもち、学力向上PDCAサイクルの実践やプランを作成し、全市的なロードマップにより放課後スクールや学期末における検証を行っています。生徒および保護者に対する学校評価のアンケートの実施、フォローアップスクールや放課後スクールに力を入れています。



▲小松市稚松小学校で現場の声を聞いた

「野々市市」

学びの杜ののいちかリード
平成29年末に開館。学校に専任の司書を配置し、学習スケジュール調整や情報交換などを行っています。

学習室やヤングアダルトスペースもあり生徒への空間、若者の図書館離れへの対策もとれています。

また、図書館を使った調べ学習やコンクール事業も行っています。

「小松市」

金沢大学と連携し、「いしかわ学び12カ条」(プラス)を策定し、わかる授業からこともたちが考える授業への転換を図っています。

○稚松小学校視察

確かな学力に向けて三つのキーワードを定め、学校研究「主体的に学び、かんがえを深め合う子の育成」を目指しています。

下級生が上級生にあこがれを持てるようアクティブトークを行い、ノート作りの素晴らしい子は「あこがれノート」として全校で紹介しています。家族・地域が連携し、保護者のゲストティーチャーなどの取り組みも行っています。

○長期休暇の短縮

夏休み終了前3〜5日をウエークアップ週間とし登校日としています。

また、土曜学習にも取り組んでいます。小学校には10人の英語サポーターも配置しています。

視察した2市とも金沢大学との連携により組織的に学力向上策を行い、放課後スクール、夏休みの短縮策などにも取り組んでいます。

教育長・学校長の強い指導力に期待します。

民生教育常任委員会

- 委員長 上田 勉
- 副委員長 小野 恵章
- 委員 手代木せつ子
- 委員 佐藤 富夫
- 委員 長谷川 博

福岡県豊前市友好都市提携盟約締結式に出席



議会を代表して、阿部勝徳議長、滝健一代表(清新会)、佐藤富夫代表(市民クラブ)、五ノ井惣一郎代表(清風・公明)が出席。

5月8日、福岡県豊前市内で、友好都市提携盟約締結式が開催されました。

東松島市を代表して渥美市長をはじめ、工藤教育長や農協、漁協、商工会、観光物産協会等の代表者とともに友好都市盟約締結に立ち合いました。

締結式とあわせて、うみてらす豊前や道の駅豊前おこしかけを訪れ、豊前一粒かきなどの特産品について詳しく知ることができました。また求菩提資料館を訪れ、修験道、山岳信仰等の豊前市の伝統、文化を学びました。

豊前市の風土や文化について、実際に当地を訪れ実感し、今後の友好交流について盛んに意見交換することができ、非常に良い機会となりました。



▲阿部議長と豊前市議会磯永議長で固い握手



▲市長はじめ市代表者と出席

他議会からの視察来庁

- | | | | | | |
|-------|------------------------|-----|-------|-------------------------|----|
| 3月30日 | 中野区議会 自由民主党議員団 | 12名 | 5月9日 | 尼崎市議会 維新の会(会派) | 7名 |
| | 「東日本大震災の復興状況について」 | | | 「災害対策について」 | |
| | 「防災の取り組みについて」 | | 5月10日 | 那珂川町議会 清流自民(会派) | 9名 |
| 4月17日 | 桐生市議会 教育民生委員会 | 7名 | | 「東日本大震災における議会の災害対応について」 | |
| | 「災害用マンホールトイレについて」 | | 5月17日 | 浦安市議会 都市経済常任委員会 | 7名 |
| 4月17日 | 島根県議会 公明党島根県議団 | 2名 | | 「復興まちづくり計画および今後の課題について」 | |
| | 「スマート防災エコタウンの取り組みについて」 | | 5月22日 | 羽咋市議会 産業文教常任委員会 | 7名 |
| 4月26日 | 十日町市議会 さくら(会派) | 3名 | | 「震災の復興状況とその後の都市計画について」 | |
| | 「森の学校の取り組みについて」 | | 6月1日 | 宮城県議会 経済商工観光委員会 | 8名 |
| | 「コミュニティ・スクールの取り組みについて」 | | | 「宮城オラル興松島コース開設に向けた取り組み」 | |